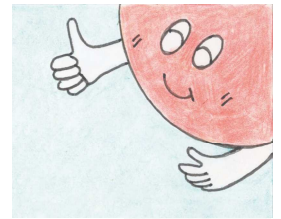


ソーラーシェアリングの落合農園だより -その28-

2021, 1, 30



あつぎ市民
電所オリジナ
ルキャラ
ひまりんちや
ん(上)と
ソーラー君
(右)



◆落合農園の紹介

農地の上にソーラーパネルを設置し、発電と営農を分かち合う(シェアする)厚木市初のソーラーシェアリングの農園です。一般社団法人あつぎ市民発電所とともに、農業振興と再生可能エネルギーの普及を目指します。無農薬で化学肥料も使用しないという安心・安全な農産物を栽培します。皆様ぜひお買い求めください!農園のご参観も大歓迎です。なお、**定例作業日は、毎月第3週の日曜日午後2時から**ですが、いつお越しくださってもけっこうです。どなたでもご参加できます。事前にお電話かメールをいただくとありがたいです。季節によっては”お土産”もごさいます。

農園主 落合清春 080-5091-8844 メール koshun@live.jp

場所 厚木市飯山885-1

県道厚木清川線 バス停「ゴルフ場入口」から厚木方面に戻り、徒歩1分 右側

◆トピックス

●ソーラーシェアリング2年目突入!

おかげさまで、1/11(月)ソーラーシェアリングが2年目に突入しました!先日、土壌分析をしてくださったJAあつぎ小鮎支所の営農指導員・佐藤さんから、落合農園の土壌はほぼ問題なし、とのお言葉をいただきました。2月上旬から本格的に土づくりに入ります。1年目以上の実績を上げるべくがんばります。多くのおみなさんのご協力をお願いいたします。

●状況報告提出

1/28遠藤理事長とともに、厚木市農業委員会へ、ソーラーシェアリングで栽培した4作物(ジャガイモ、落花生、サトイモ、サツマイモ)の10a当たりの収量を報告する「営農型発電設備の下部の農地における農作物の状況報告」を提出しました。1年目にしては、まずまずの出来だったのではないかとと思いますが、改善点としては、①「早期の病虫害対策」②「適切な耕耘」が挙げられます。①については、土壌生物の1つ「センチュウ」の害を減らすこと。そのために1年目同様マリーゴールドを栽培するとともに、作付け前にエンバク(麦の一種)を栽培し、すき込みます。②については、工事に伴って固められた土によって生育が阻害された(とくにジャガイモやサツマイモ)ことを踏まえて、深部まで丁寧に耕し、よりふかふかで水はけと水もちのよい土づくりを目指します。

●粉化について

愛川町の学校給食に、落合農園のピーツが使われます。2月末にピーツの粉を使ったピンクの蒸しパンが登場する予定。写真が入手できたらご紹介しましょう。ピーツに限らず落合農園では様々な野菜の粉化を図っています。粉にすると、栄養価はそのまま、

①料理のレパートリーが広がる

②保存期間が延びる

③だから非常時にも活用できる、といった利点があります。

これまでに、ピーツ、菊芋、サツマイモ、サトイモ、落花生、エゴマ、赤シソ、青じそなどの粉化に挑戦してきました。一部はスライスにもしました。今年はニンニクのスライスや粉化も始めます。それらの粉やスライスを使ったレシピ集もあわせて作成中です。粉やスライスを購入された方にはレシピ集も差し上げます。お問い合わせは、お電話やメールでお願いします。なお、季節によって”品切れ”になるものもありますので、あらかじめご了承ください。ネット販売もできたら・・・などと空想しています。

●K区の開墾

落合農園の南側に空き地があります。前号でも取り上げたように、その地主さんから「畑として自由に使っていいよ」とお許しをいただいたので、年末から”開墾”を始めました。半日陰なので、栽培作物は、サトイモ、ジャガイモ、エゴマ、などに絞られるかも知れませんが、楽しみです。折に触れて開墾経過をお伝えしましょう。ちなみにK区とは、地主の方の頭文字のKを拝借しました。

●農地は裸にしない



今、農地の上には落ち葉や草が一面に敷かれています。保温と、微生物への栄養補給をかねて、というねらいからです。自然農の考え方の基本は「農地を裸にしない」です。この落ち葉などがすき込まれてさらに栄養豊かな土になります。落ち葉の一部を使って、灰も作っています。3大栄養素の1つ「カリウム」の補給に役立ってます。

お願い

農園にいらっしゃる方は、できるだけバスをご利用下さい。お車の場合は、近くのカフェ4分休符に停められますが、必ずお店の人にお声かけ下さい(入場時、退場時ともに)。無断駐車は営業妨害となりますので、お手数ですがよろしくお願いします。

定例作業日について

今年の1回目は、**3/21(日) 14:00~16:00**。ジャガイモの種芋を植えます。ぜひご参加ください。ただ、コロナ対策はまだ必要でしょうね。

